

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

協同運動の基本的な定義・価値・原則に基づきJAと共同して事業の振興を図り、組合員の農業の振興、経済状態の改善及び社会的地位の向上に寄与する活動を通して、地域・全国・世界の協同組合の仲間と連携し、より民主的で公正な社会の実現を目指す。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☒ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	生分解性マルチの普及	生分解性マルチの販売本数 2023年1,262本→2026年1,500本
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	ストレスチェックの有効回答率の向上	有効回答率 2023年68%→2026年73%
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	本会公用車のHV車への更新	公用車のHV割合 2023年62%→2026年67%

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標と、**現状の数値および更新時(3年後)の数値目標**を記載してください。(例:採用の人数:2023年〇人→2026年〇人)更新時には実績を報告する必要があります。

<パートナーシップ>

食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現する「みどりの食料システム戦略」について熊本県や関係団体と連携し取り組みます。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☒ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	生分解性マルチの普及	生分解性マルチの販売本数 2020年969本→2023年1,100本
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	生分解性マルチの展張試験や、普及推進普及に努め目標を達成することができた。	生分解性マルチの販売本数 2020年969本→2023年1,262本
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	体験型インターンシップの充実	参加人数 2020年16名→2023年20名
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	選果施設での職業体験、イベント業務体験を実施したが、参加者が集まらず目標人数を達成できなかった。	参加人数 2020年16名→2023年8名
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	本会公用車のHV車への更新	公用車のHV割合 2020年50%→2023年60%
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	順次本会公用車をHV車へ更新し、目標を達成することができた。	公用車のHV割合 2020年50%→2023年62%

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」をそのまま転記してください。

・「取組みの進捗状況」には、取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する**実績を数値を用いて記載**してください。